

2013年4月17日

岡 素之

「安全・便利で経済的な次世代インフラの構築」に向けて

1. 街づくりにおける ICT 利活用

○ 街づくりにおける ICT 利活用の具体策

- ビッグデータやクラウド等のICTを活用して、地域の活性化と地域が抱える諸課題の解決を図ることが出来るコンパクトでスマートな街づくりを、目に見える形で実践的に進めることが必要。
- いわゆる「特区」のように、特定地域への政策資源の集中投資や規制・制度改革との一体的な推進を図ることが重要。

○ 街づくりにおける ICT 利活用の具体的意義

地域の活性化、行政の効率化、「攻めの農業」の実現、教育の再生、超高齢社会への対応、地域資源の確保、防災・減災の推進など我が国が抱える課題の解決と活力あるニッポン実現への寄与。

<例>

- マイナンバー制度により、誰もが高度な行政サービスを享受できる電子政府・電子自治体を実現すること。
 - 多量の医療・健康情報を収集・分析等することにより、シニア世代の生活の質を高め、その活力を引き出すことができる環境を実現すること。
 - クラウドなどのICTを活用して農業などの地場産業を強化することで地域の経済を活性化すること。
 - ICTを活用して誰もが教え合い、学び合うことができるような環境を構築して、地域コミュニティの絆を強化すること。
 - センサーなどを活用して社会インフラの効率的な維持管理や水資源の最適な管理を行うなど、地域資源を安全に確保できる社会を実現すること。
 - 地域住民に対し、エリアメール・エリアワンセグなどを利用し、防災関連情報を迅速且つ複数ルートで確実に伝えるシステムの構築すること。
- 国際貢献及び我が国の国際競争力の強化
- 課題先進国である我が国が、ICTを活用した新たな街づくりのモデルを、ハードとソフトのパッケージで海外に展開することにより、国際貢献と我が国企業の国際競争力の強化に貢献。

2. 日本主導による地球観測衛星データ有効活用環境の構築

- ASEAN 地域では、国の発展と共に「安心・安全」に関わるニーズが高まっている。具体的には、災害対応、海洋監視を含む安全保障、国土管理、農業・漁業等の第一次産業の安定収穫の実現に向けた様々な施策が求められている。
- 我が国が過去の研究開発で蓄積してきたハード・ソフト両面の宇宙技術を活用する事で、斯様な「安心・安全」社会構築のニーズに応える為の情報収集・分析が可能。
- 日本主導による地球観測衛星データ有効活用環境を構築する為には、次のような施策を実施することが必要と考える。
 - 日本国内における省庁横断的な地球観測衛星データプラットフォームを整備すること。
 - 日本の衛星と ASEAN 諸国が保有する衛星の画像データを連携運用すること（ベトナム向けでは既に地球観測衛星整備の為に円借款供与が実現しているが、同様の協力を進め地球観測衛星保有を促す事が足がかりとなる）。
 - ASEAN 諸国内での画像データ利活用を促すべく、各国の人材育成や技術移転を積極的に進めること。
 - 日本が先導的に衛星を整備し、その利活用による効果を官民双方の立場で ASEAN 諸国に継続的に PR すること（準天頂衛星と地球観測衛星活用によるシナジー効果含め）。

以上

参考（ICTを活用した街づくりの取組の現状）

昨年末から、柏市、豊田市、三鷹市、塩尻市、袋井市の5地域で実証実験を実施中。こうした具体的なショーケースを構築することが重要。

<例>

実地地域	概要
千葉県 柏市	<ul style="list-style-type: none"> ●住民の健康情報をリアルタイムで収集・管理・分析して疾病・介護予防につなげる健康管理システムを構築 ●インターネットを通じて、手軽に個人の健康データ、エネルギー消費データ、地域の行政情報等を見ることができる環境を実現
愛知県 豊田市	<ul style="list-style-type: none"> ●公共交通機関で利用できるカードに、既往症や投薬歴等の医療情報を統合。急病時にどこでも最適な医療サービスを受けられるシステムを構築
東京都 三鷹市	<ul style="list-style-type: none"> ●要援護者、独居高齢者等の安否状況や健康状況等をデータベース化。緊急時や災害時に、直ちに病院や支援者に対して状況を通知。 ●支援する者が転居等する場合でも、要援護者が継続的にサービスを享受できる環境を構築。
長野県 塩尻市	<ul style="list-style-type: none"> ●見守り、鳥獣害、土石流、水位等の状況を把握できるセンサーを設置し、携帯電話等で住民に情報提供するシステムを構築。 ●災害時には、最適な避難経路の通知や被災者の安否確認に活用。
静岡県 袋井市	<ul style="list-style-type: none"> ●地区名産品であるメロン等に電子タグを貼付し、入出荷情報や配送情報を把握。加工・流通・販売情報等をデータベース化して分析することにより、物流の最適化を実現。 ●災害時には避難所に確実に支援物資を供給するシステムとして活用。

最先端技術を駆使したインテリジェント・インフラの実現

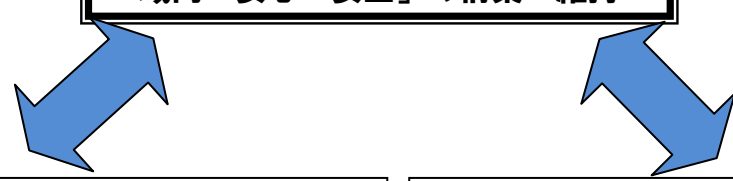
～地球観測衛星データ有効活用による「ASEAN 防災ネットワーク」構築イメージ



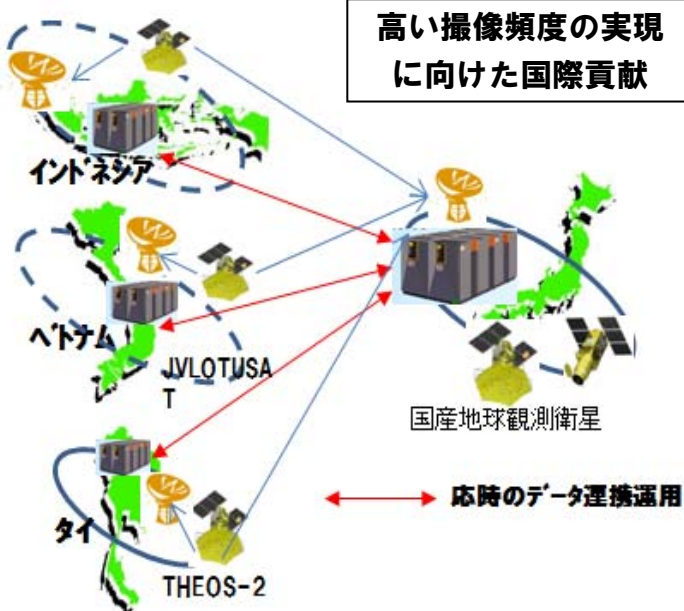
喫緊の課題となっている日本+ASEAN
の安全保障、広域災害への対応

国土管理、農業、資源探査、等を通じ
ASEAN 諸国の発展に寄与

インテリジェント・インフラを通じた
域内「安心・安全」の構築・維持



高い撮像頻度の実現
に向けた国際貢献



- ・衛星データプラットフォーム（国内）整備、ASEAN 諸国への展開（データ連携運用に向けた取組み）
- ・準天頂衛星システム活用により、交通ナビゲーション、国土管理、危機管理、等への対応を促進（同衛星システム活用に求められる要素技術開発への取組み）
- ・ASEAN 各国の産業・雇用創出に寄与（国際協力による人材育成や民間活力の活用機会創出）